

### 【様式3】見積書(作成要領)

- 1 システム運用保守費用は、稼働から3年間(令和7～9年まで)運用すること前提とした費用を記載してください。  
なお、本稼働前の構築期間中にも保守費用が発生する場合は、その費用も含んだ費用を記載してください。
- 2 記載済の各項目名は、変更しないでください。項目が足りない場合は、必要に応じて行を追加してください。
- 3 見積の前提条件について、特記すべき内容がある場合は、下記にその内容を記載してください。

前提条件

### 【様式3】見積書

令和 年 月 日

(宛先)宇都宮市長

宇都宮市公共施設予約・案内システムの更新・運用

事業所名

所在地

代表者氏名

印

#### 1. 初期費用

項目	金額(円)	備考
1 プロジェクト管理費		
2 要件定義		
3 ネットワーク設定		
4 システム設定		
5 基本データ設定		
6 職員情報設定		
7 マニュアル作成		
8 研修・説明会		
9 運用試験対応		
10 本番運用支援		
11 データ移行		
12 オンライン決済導入費		
13 帳票カスタマイズ(10帳票分)		
14 マイナンバーカードによる本人確認機能導入費		
初期費用 小計(税抜き)		

#### 2. 運用費用

項目	金額(円) ※36か月分	備考(月額単価を記載ください)
1 サービス利用料		
2 データセンター利用料		
3 システム保守		
4 運用支援		
5 オンライン収納利用料		
6 マイナンバーカードによる本人確認機能利用料		
運用費用 小計(税抜き)		

#### 特記事項

--